

生活発表会、大成功！！

生活発表会へのご参加ありがとうございました。発表会当日は、朝からドキドキソワソワしながらも、友達と「沙悟浄頑張っ〜！孫悟空頑張っ〜！」「楽器、一緒に頑張ろうな！」などお互いに励まし合っていました。遊戯室に入るとキリッと表情が変わり、集中して一生懸命やり遂げようとする姿が見られ、一つ一つ終わるたびに「大成功！」と達成感に満ちた笑顔が溢れていました。自分の役割を一生懸命やり遂げたこと、そら組全員で気持ちを合わせて取り組んだ楽しさ、たくさんの拍手をもらいお家の方に褒めてもらった喜び、一つ一つが大きな大きな自信になり、心に残る大切な思い出になったと思います。

当日は今までの遊びの一部を見ていただきましたが、みんなで絵本の一つ一つの場面で、登場人物になりきって表現して遊んだこと、登場人物の心情を感じたり絵本を読み取ったりしたこと、様々な楽器で音楽に合わせて様々な鳴らし方をしてきたこと、友達と手を繋ぎ顔を見合わせて歌ったこと…たくさんの楽しい遊びの積み重ねの中で、友達と心を通わせるようになったり、相手の気持ちを考えられるようになったり、気付いたり感じたりしたことを生き生きと伝えるようになったり、頑張るときは頑張るメリハリをつけられるようになったり、たくさんの育ちが見られました。そら組全員で一つの目標に向かって遊びを存分に楽しんだことそのものが、心の成長につながりました。



発表会後も孫悟空の遊びや楽器遊びを、友達と楽しんでいます。



ランドセルの1年生♪

作品展、幼小交流と、2週にわたって西天満小学校を訪問しました。作品展では、小学生の作品に興味津々で、5年生の作品は「どうやってつくったかな？」と、以前一輪車を教えてくれたお姉さんに教えてもらいました。作品展の帰りからランドセルの話題が盛り上がり、「僕は〇〇小学校に行くねん」と嬉しそうに話したり、小学校への期待が高まってきました。

幼小交流では、1年生にランドセルを背負わせてもらったり椅子に座らせてもらったり、一緒に遊んだりしました。優しく関わってもらいとても嬉しそうでした。小学校の校舎にも興味津々で、「なんかいいにおいする〜」と給食室を覗いたり、「水道一緒や」「机と椅子は違うな」と幼稚園との違いを感じたりしていました。もうすぐ1年生。緊張と楽しみと、たくさんの気持ちが入り交じりながらも、期待を高めて安心して進学できるように支えていきたいと思います。

学級懇談会より(小学校に向けての生活)

学級懇談会のご参加ありがとうございました。「小学校に向けて、どのような生活をするべき？」との質問がありました。幼稚園では自分のことは自分で、自分で考えて行動する、困った時は周りの人に助けをを求めることを大切にしています。今、子どもたちは自分の成長を感じて小学校に向けて自信と期待を高めている時期です。「もう小学生になるでしょ」とつい言いたくなってしまうますが、今一番子どもに響く声かけは、「さすが小学生！！」という言葉です。たくさん褒めて励ましてあげてください。自信になり、どんどん自分でしようとする意欲をもてるようになっていきます。

他には、見通しをもって行動する力(『ごはんを食べたらお風呂に入る』『今日は何曜日だから習い事』など)、時間の感覚(『何時に片付ける』『あと何分で出かける』など)、自分の身の回りを整理する力(『明日は幼稚園だからコップとタオルを準備する』など)を身につけることも大切です。翌日の準備は、なかなか進みにくいと思いますが、まずは親と一緒にして、その後役割を分ける(「ママはお弁当を用意するからコップとタオルを入れてね」など)こと、自分の行動に責任をもつこと(用意を忘れて困ることも大切な経験！)、ルーティーンにすることが大切だと思います。やる気を引き出すには、競争や実況中継風の声掛けも効果的です。一長一短にはいかない子育てですが、うまくいなくて当たり前！親も子どもも楽しく、たまには開き直ることも大切です。ぼちぼちいきましょう！



【最後の絵本ボランティア】いつも素敵な絵本を読んでくださり、ありがとうございました。



自分のことを大切に

自分の成長を実感して、これから世界がどんどん広がっていく今の時期だからこそ、自分が周りの人に大切にされて産まれてきたことを感じ、自分自身のことを大切に思っほしいと思い、山本先生と命の教育の時間をつくりました。事前にお知らせもできず、学級懇談会での突然の提案になってしまい申し訳ございませんでした。

自分たちが産まれた時のことを知り、家族の愛情を感じ、なんだか心が温くなる時間でした。これからはずっと、自分自身を大切に、自分にも周りの人にも温かい愛情をもって、自分らしく過ごしてほしいと願います。